

8月、首都圏でガス点検や消防設備点検業者を装う強盗事件連続発生

ガス会社やガス点検業者を名乗る男が、点検名目に60歳代から90歳代の高齢者宅を訪問、粘着テープで縛るなどし、現金やキャッシュカード等を強取する強盗事件が発生。事件の直前には、警察官などを騙り現金の所在を確認するサギ電話があった。

- ① 8月20日、千葉県松戸市で発生。80歳男性(独居)被害
- ② 8月27日、神奈川県川崎市多摩区で発生。67歳女性(夫との二人暮らし)被害
- ③ 8月30日、東京都新宿区で発生。90歳男性(独居)被害

【防犯対策】

- 1 在宅中でも自宅の玄関は必ず施錠する！
- 2 ガスなどの点検業者を騙る者が、「点検のため訪問する旨の電話をしてきた場合」や「自宅を訪問してきた場合」は、契約中のガス会社等に、本当に点検を実施しているか確認する！
- 3 確認の結果、点検を実施していない場合や訪問者が服装等から不審に感じた場合は、110番通報する！
- 4 今回の強盗事件の一部は、自宅固定電話へのサギ電話の入電が犯行の入り口になっています。被害に遭わないよう、サギ電話を受けないための、在宅中でも留守電設定などの「電話機対策」を実践する！



知らない電話には絶対に出ない！！

